

様式1（介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書）

平成 27 年 8 月 14 日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（申請者）株式会社ハッピーリス  
〒143-0016  
住所 東京都大田区大森北3-43-7-1301  
事業者名 株式会社ハッピーリス  
担当者所属 代表取締役  
担当者名 吉田理恵  
電話番号 03-5493-1487  
電子メールアドレス r-yoshida@happyris.com

介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して申請します。

記

1. 介護ロボット等モニター調査計画書（別紙）
2. 会社概要（任意様式）

（本書類の取り扱い等について）

- ご提出いただく「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングのために公開いたします。公開可能な範囲において、できる限り記載してください。
- 「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングに際して、インターネット等を通じて登録協力施設等へ情報提供します。
- 依頼する案件について、モニター調査に協力いただける介護施設又は団体等が現れない場合には、実施できない場合もあることを予めご承知置きください。

(別紙)

平成 27年 8月 14日

介護ロボット等モニター調査計画書

1. 申請者の概要

|                |                               |                        |
|----------------|-------------------------------|------------------------|
| 事業者名           | 株式会社ハッピーリス                    |                        |
| 担当者名           | 吉田理恵                          |                        |
| 担当者連絡先         | 住所                            | 東京都大田区大森北3-43-7-1301   |
|                | 電話                            | 03-5493-1487           |
|                | 電子メールアドレス                     | r-yoshida@happyris.com |
| 主たる業務          | 音響製品開発製造                      |                        |
| 主要な製品          | 異音検査機器、嚥下確認機器、聴診器音モバイル送信機器    |                        |
| 希望する施設等の種類・職種等 | 嚥下障害者に食事介助・リハビリを行っている高齢者施設、病院 |                        |
| 希望するエリア        | 関東、中部                         |                        |
| その他            |                               |                        |

2. 申請機器の概要

|                 |  |
|-----------------|--|
| 機器の名称(仮称)       | ごっくんチェッカーと専用嚥下チェックアプリケーション   |
| 機器の概要<br>(写真添付) | <p>1. 主な対象者<br/>嚥下障害者及びその食事介助者、経口摂食支援に関わる方</p> <p>2. 目的<br/>飲み込みの弱い方の食事で、介護者または本人が、嚥下音や呼吸音及びそれらに混じる音を聴いて、正しい飲み込みの確認をする。食事介助と経口摂食支援、リハビリに使う。</p> <p>3. 写真</p> |

|   |   |
|---|---|
|   | <div data-bbox="480 255 868 573" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="922 353 1216 573" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="480 600 651 629">4. 使用方法</p> <p data-bbox="480 651 1358 875">センサー（写真の銀色丸型のもの）がネックホルダーについており、右写真のように、首にホルダーをはめる。スピーカーの電源を入れてセンサーを装着した方が飲み込むと、嚥下音や呼吸音が聴こえる。スピーカーは電池式で持ち運びが簡易。食事介助中に、飲み込みの音が聴こえたら次の一口を運ぶ。</p>   |
| <p data-bbox="217 1395 451 1473">現在の開発状況と課題</p> | <p data-bbox="480 898 1254 927">機器に関するリスクアセスメント（安全性の評価と確保対策）</p> <ul data-bbox="480 949 1369 1272" style="list-style-type: none"> <li>・ 防水仕様ではないため、お茶などをこぼした場合、すぐに拭いていただく</li> <li>・ 複数の方に使う場合、使用後はアルコール綿などでセンサーとネックホルダーを拭いていただく</li> <li>・ センサー部分の金属が気になる方は、ラップでセンサーを包んで使用</li> <li>・ PL保険加入</li> </ul> <p data-bbox="480 1346 791 1375">現在の開発に関する課題</p> <ul data-bbox="480 1397 1369 1823" style="list-style-type: none"> <li>・ センサーの感度が高いため、ネックホルダーの振動音がする。これを改良中。</li> <li>・ 食事姿勢や体型によるネックホルダーの装着違和感を感じないように改良中。</li> <li>・ 施設、病院で食事介助をする方が、複数の方に同時に食事介助をする場合、ごっくんチェッカーをそれぞれの方に装着することによって、それぞれの嚥下音が聴き分けられるような工夫。</li> <li>・ 飲み込みの状態をチェックするアプリケーションを開発中。これに関わるデータが必要。</li> </ul> |

3. モニター調査の内容（お願いしたい内容をできるだけ具体的に記載してください。）

- 飲み込みに関わる様々な音をごっくんチェッカーで録音させていただき、これに基づいてプログラムする飲み込みチェックアプリのアドバイスをいただく。
- ごっくんチェッカーを使用することによって、どのくらい食事介助の時間負担と心理負担の軽減が可能となるか、嚥下音のスキルのない方で同時に複数人に食事介助をしている方にもモニター希望。
- 嚥下障害を持つ本人が飲み込みの音を聴くことで、飲み込みに対する意識、認知が向上することが見込まれるため、飲み込みのリハビリ、認知症の方の食事におけるモニタリングもお願いしたい。
- 上記モニタリング中に、ネックホルダーの使い勝手のご意見をいただく。

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。



## 会社概要

### 株式会社ハッピーリス

代表取締役社長 吉田 理恵  
設立 2006年12月4日  
資本金 1,100万円

本店・スタジオ 東京都大田区大森北3-43-7  
TEL 03-5493-1487 FAX 03-5493-1444  
事務所・工場 東京都大田区本羽田2-12-1 テクノWING403  
TEL 03-5879-4260 FAX 03-5879-4261

webサイト <http://www.happyris.com>  
E-mail [carereco@happyris.com](mailto:carereco@happyris.com) (音響製品お問い合わせ窓口)

従業員 4名  
業務内容 音響製品開発製造販売、音楽制作、音楽教育  
取引銀行 みずほ銀行 さわやか信用金庫 川崎信用金庫

#### <沿革>

##### (株式会社ハッピーリス社歴)

2006年12月 株式会社ハッピーリス設立、代表取締役吉田理恵  
音楽制作、教育事業、音響開発を主業務とする

2007年3月 大田区創業支援施設BICあさひに入居

2007年5月 胎児心音オリジナル音楽CD販売開始、住友生命にて取扱

2008年4月 大田区新製品新技術支援助成に合格し、聴診器の音を携帯電話に録音する音響製品「ケアレコ」を開発

2008年10月 胎児心音関連商品をミキハウスマタニティショップベビーハウスが販売開始

2009年3月 「聴診器音声モバイル録音・送信システム」で総務省・経済産業省後援「MCPCアワード2009」奨励賞受賞

2009年8月 ケアレコ直販開始、「ケアレコ」を応用したビジネスモデルが川崎市ビジネスアイデアシーズでトリプル受賞  
音響製品製造として製造業を登記に追加、既存の音楽制作、音響開発、教育事業に加え、メーカーとなる  
ケアレコがNHK、新聞、雑誌で多数取材される

2009年10月 大田区新製品新技術コンクールでケアレコが奨励賞受賞

2009年11月 大田区立テクノWINGに事務所・工場を移転

2010年2月 第一回大田区ビジネスプランコンテストでペットビジネスモデルが入賞

2010年3月 「MCPCアワード2010」で動物体調管理モデルが奨励賞受賞(同アワード初の2年連続受賞)

2010年4月 ケアレコが東京都の支援採択製品に認定、東京都中小企業振興公社がケアレコ関連の営業開始

2010年7月 国際モダンホスピタルショー出展、医大、医療従事者からの要望で、医療応用分野への音響開発開始

~2012年 ケアレコをモーター音等異音検査機器としてカスタム製作開始。配管検査用集音器具開発受注開始。

2012年12月 京都リサーチパーク主催経産省後援「京都テクノロジー&ビジネスプランコンテスト」受賞

2013年 フジコム社と漏水検査器具を共同開発。異音検査機器の大手生産工場向け製品受注増。  
東京医科歯科大学協力で嚙下音確認装置を開発。

2014年3月 第88回かわさき起業家オーデイションで嚙下音確認装置がトリプル受賞

6月 日本政策投資銀行主催内閣府経産省後援「第3回女性新ビジネスコンペティション」受賞

8月 テクノエイド協会「介護ロボット等モニター調査事業」にごっくんチェッカーが採択。

10月 ごっくんチェッカープロタイプリリース。国際福祉機器展(テクノエイド協会ブース)にて展示。

11月 MITベンチャーフォーラム新日本賞受賞

2015年4月 バリアフリー展にて展示(神戸学院大学ブース)